

彼方小だより

児童数配布

富田林市立彼方小学校

令和3年4月号

入学・進級おめでとうございます

校長 藤井 貞彦

令和3年度が始まりました。保護者の皆さま、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

4月6日には、今年も新型コロナウイルス感染症の流行により規模を縮小しましたが入学式を行い、新たに1年生35名を迎えました。全校児童206名でのスタートになります。

今年度も何卒よろしくお願いいたします。



昨年も学校だよりに書いたことですが、私がめざす学校は、「子どもたち一人ひとりに居場所があり、生き生きと活躍できる学校」です。

子どもたちにとって、ほっとできる居場所があれば、安心して自分の力を発揮できるはずです。自分のことを認められることが、自信を持って様々なことに前向きに取り組む力につながっていきます。つまり、学校にほっとできる居場所があり、生き生きと活躍できる出番を作っていくことが大切だということです。

そのためには子どもたち一人ひとりのことをしっかりと把握し、きめ細かく適切な支援をすること、そして温かい集団作りを進めていくことが必要です。その上で「しっかり勉強して、学力をつけること」（授業がわからなければ学校は楽しくない）、「友だちを大切に、良い人間関係を築くこと」（仲の良い友だちがいなかったり、いじめがあれば学校は楽しくない）、「集団生活をするために必要なルールを守ること」（自分勝手なことをしていれば、みんなが学校を楽しみと思えない）等の大切さを訴えていこうと思います。

また、子どもたちは様々なトラブルを乗り越えて成長していきます。子どもの健全な育成のためには、学校と保護者、地域が連携することが不可欠です。

学校に来て楽しい。友達と遊べて楽しい。知って楽しい。わかって楽しい。そんな子どもたちになってもらうために、教職員一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。

ご家庭におかれましてもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

